

エアウィン®皮下注用45mg、エアウィン®皮下注用60mg を使用される方へ

エアウィン®皮下注用は、肺動脈性肺高血圧症を治療するためのお薬で、肺の血管壁での異常な細胞増殖を抑える働きがあります。しかし、人によっては目的の効果以外の望ましくない作用(副作用)があらわれることがあります。

あなたに適切な治療を受けていただくために、下記の注意事項をよくお読みになり、必ずお守りください。

— 注意事項 —

- 主治医や薬剤師の指示をしっかりと守ってください。
- この薬は、通常、3週間ごとに皮下投与します。投与予定日に来院できなくなったときは、速やかに主治医に連絡してください。
- 安全に使用していただくために、初回投与から少なくとも5回目までは毎回、その後は定期的に、投与前にヘモグロビン値及び血小板数を確認するための血液検査が行われます。検査結果によっては、投与量の調整や投与の延期が必要となることがあります。
- 投与期間中に体に異常がみられた場合には、速やかに主治医又は薬剤師に相談してください。以下は、投与期間中に特にご注意いただきたい副作用とその兆候及び症状ですが、これら以外の症状があらわれることもあります。

特にご注意いただきたい副作用	兆候及び症状
出血	出血 〈後腹膜血腫(こうふくまくけっしゅ)〉 後腹膜出血(腹痛、背中の痛み) 〈胃腸出血(いちょうしゅっけつ)〉 吐き気、嘔吐、吐いた物に血が混じる(赤色～茶褐色または黒褐色)、 腹痛、便に血が混じる(鮮紅色～暗赤色または黒色)
血小板減少症	鼻血、唾液・痰に血が混じる、血を吐く、歯ぐきからの出血、あおあざができる、出血が止まりにくい
赤血球増加症	〈血栓塞栓症(けっせんそくせんしょう)〉 吐き気、嘔吐、脱力、まひ、激しい頭痛、胸の痛み、押しつぶされるような胸の痛み、突然の息切れ、激しい腹痛、お腹が張る、足の激しい痛み 〈過粘稠度症候群(かねんちゅうどしょうこうぐん)〉 息切れ、頭痛、めまい、注意力が散漫になる、問いかけに間違った答えをする、行動にまとまりがない

**妊娠している女性、妊娠している可能性のある女性、
又は妊娠する可能性のある女性に
注意していただきたいこと**

- エアウィン®皮下注用は、妊娠している女性及び妊娠している可能性のある女性には投与しないことが望ましいお薬です。動物実験の結果から、ヒトに投与した場合に、妊娠の成立及び維持が難しくなる可能性があります。この薬の臨床試験では、妊娠している女性への投与経験はありません¹⁾。
- 妊娠する可能性のある女性は、この薬を投与中及び最終投与後4ヵ月間に性交渉を行う場合は、パートナーと共に適切な避妊を行ってください。
- この薬を投与中及び最終投与後4ヵ月間に妊娠が判明した、あるいは疑われる場合には、速やかに主治医又は薬剤師に相談してください。

1) 国内での承認申請時点

授乳中の女性に注意していただきたいこと

- エアウィン®皮下注用を投与中及び最終投与後4ヵ月間は授乳を避けてください。動物実験の結果から、この薬はヒトの乳汁に移行し、授乳中の児に影響を及ぼす可能性があります。
- この薬を投与中に授乳を希望される場合には、速やかに主治医又は薬剤師に相談してください。